

～コミュニティ・スクールだより No.1～

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

各学校のCS会長が、先生方に挨拶に行きました



令和8年度が始まり、各学校のCS会長が、今年度最初の職員会議などに合わせ各学校へ挨拶に行きました。年度初めの忙しい時期ではありましたが、どの学校でも先生方に温かく迎えていただきました。先生方の異動があっても、「育てたい氷川っ子像」への思いがしっかり引き継がれていれば、年度当初から一緒に取り組み、先生方とまずは顔合わせをし、子どもたちのために頑張りたいという思いを話されました。今年度も、先生方と同じ目標に向かって、ともに歩み、「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいきたいと思ひます。

子どもたちへの応援メッセージ看板（竜北東小学校CS）



竜北東小学校では、地域の人も「見守っているよ!」「応援しているよ!」という思いを届けようと、書道の得意な野口CS会長を中心に行事に合わせ、応援看板を設置しています。4月9日に行われた入学式にも、「入学おめでとう」の看板が、ピカピカの1年生の入学に花を添えていました。

「あいさつ運動一斉行動の日（毎月15日）」～元気なあいさつが飛び交う町に～



今春、竜北西部小学校に25名、竜北東小学校に14名、宮原小学校に29名の新1年生が入学しました。入学前には、家から学校までの通学路を歩いている親子の姿を見かけました。とても微笑ましく素敵な光景でした。氷川町では、毎月15日（学校が休みであれば前日）を「あいさつ運動一斉行動の日」と制定し、学校・家庭・地域・行政が一体となって取り組んでいます。通学路では、たくさんの方が子どもたちとあいさつを交わし、見守っていただいています。人と人をつなぐ「あいさつ」が飛び交い、地域ぐるみで子どもたちを見守る環境をつくっていきたく願っています。